

2011年度

科目名	カウンセリング論		
担当教員	田沢 晶子		
配当	教福3	コード	11040
開期	前期	講時	月曜日1限
		単位数	2
授業テーマ	カウンセリングのさまざまな技法について理解を深める。		
目的と概要	カウンセリングとは、心の問題を抱えた人に寄り添い援助する方法のひとつです。心の問題が個人によって異なっているように、カウンセリングにもさまざまな技法があります。この講義では、その技法のいくつかを紹介し、基本的なカウンセリングの理論と技法、さらに芸術療法などについて幅広く学習します。		
成績評価法	試験70%、平常点30%		
テキスト	臨床心理学の世界/菅佐和子ほか/有斐閣アルマ		
参考書	適宜紹介します。		
履修に当たった注意・助言/準備学習	授業はテキストを中心の行いますので、必ず持参してください。また、テキストの1章から3章を事前に読んでおきましょう。授業中はしっかりノートを取り、板書だけでなく口頭で話した内容も書き留めましょう。試験は板書を中心に出题します。授業後は、テキストの重要語を確認し、復習してください。		
講義計画			
1.	オリエンテーション		
2.	臨床心理学の歴史		
3.	悩みとは	心の仕組み	
4.	悩みとは	悩みとその原因	
5.	悩みとは	神経症について	
6.	悩みとは	心身症、その他について	
7.	さまざまな心理療法	クライエント中心療法、精神分析療法	
8.	さまざまな心理療法	分析心理学	
9.	非言語的アプローチ①	遊戯療法	
10.	非言語的アプローチ②	箱庭療法	
11.	事例を通してカウンセリングを学ぶ	思春期の事例	
12.	事例を通してカウンセリングを学ぶ	青年期の事例(1)	
13.	事例を通してカウンセリングを学ぶ	青年期の事例(2)	
14.	事例を通してカウンセリングを学ぶ	青年期の事例(3)	
15.	まとめ		